



Facebook
公式アカウント



LINE
友だち追加

SNS official account



大信産業株式会社
TAISHIN SANGYO CO.,LTD.

緑を育て
緑を守る



大信産業株式会社 SDGs宣言

私たちは企業理念に基づき『大きな信用』を大切に
持続可能な社会を実現するために行動します。

大信産業株式会社 代表取締役 田中公浩

事業所案内

- 尾道営業所 〒722-0215 広島県尾道市美ノ郷町三成1118-1
電話 0848-38-2610 FAX 0848-38-2615
- 因島出張所 〒722-2102 広島県尾道市因島重井町5800-133
電話 0845-24-3500 FAX 0845-24-3960
- 福山営業所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂413-4
電話 084-999-5888 FAX 084-999-5889
- 東広島営業所 〒739-0024 広島県東広島市西条町御園宇4441-1
電話 082-423-2517 FAX 082-423-2519
- 広島営業所 〒731-0213 広島県広島市安佐北区三入南1丁目11-3
電話 082-818-1450 FAX 082-818-3771
- 庄原営業所 〒727-0004 広島県庄原市新庄町270-6
電話 0824-72-3028 FAX 0824-72-3067
- 今治営業所 〒794-0826 愛媛県今治市郷新屋敷町2-1-18
電話 0898-31-6770 FAX 0898-31-6772
- 松江営業所 〒690-0046 島根県松江市乃木福富町393-1
電話 0852-23-7666 FAX 0852-23-7668
- 緑化部 〒722-0212 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-36
電話 0848-38-1193 FAX 0848-20-5211
- 緑化部／
広島営業所 〒731-0213 広島県広島市安佐北区三入南1丁目11-3
電話 082-810-5190 FAX 082-810-1132
- 緑化部／
四国営業所 〒794-0826 愛媛県今治市郷新屋敷町2-1-18
電話 0898-31-6770 FAX 0898-31-6772
- 緑化部／
大阪出張所 〒560-0032 大阪府豊中市蛸池東町3丁目4-22
FAX 06-4867-3123



大信産業株式会社
TAISHIN SANGYO CO.,LTD.



〒722-8507 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-180
電話 0848-38-2612 FAX 0848-38-2613
web <https://taishinkk.co.jp/>



会社案内
Company Profile

We are green doctor.

“大きな信用”を大切に



大信産業は創立以来、社名の示すとおり「大きな信用」を経営理念とし、お客様にご満足いただけるような商品と技術サービスをご提供できるよう日々努力してまいりました。私たちは「農業」と「緑化」を事業の大きな2本柱として、「技術」を中心とした事業展開を行い、卸売業の枠を超えた提案型営業活動を心がけております。農業関連事業では、進歩する農業技術に対応し、より高品質で安心・安全な農産物を生産するためのサポートを行っています。緑化関連事業では、「緑あるところに大信あり」と言われるべく、あらゆる緑の場面で様々な緑化の提案を行っています。私たちは今後も、時代の変化を捉え、日本の食糧確保と緑化環境の創造に貢献してまいりますので、より一層のご愛顧賜りますようよろしくお願いいたします。

大信産業株式会社 代表取締役社長 田中公浩

企業理念

私たちは
 緑を育て 緑を守る
 技術者集団(GREEN DOCTOR)として
 食糧の安定生産と
 環境の創造・維持に
 奉仕いたします



シンボルマークは、社訓である「信用」を『誠意・熱意・創意』の3枚の葉に託しました。2つの緑色は豊かに育つ新緑と常緑を表現し、青色は澄みきった空と美しい海をイメージしています。

経営理念

- 一、社名の示す通り 大きな信用を大切に 経営を行います
- 一、多くの営業所をネットワークし 地域に密着した活動 を行います
- 一、最新の技術に基づいた コンサルティングカンパニー を目指します

会社概要

企業名	大信産業株式会社
所在地	〒722-8507 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-180
電話/FAX	電話 0848-38-2612 FAX 0848-38-2613
創業	1919年(大正8年)
設立	1954年(昭和29年)4月1日
資本金	5000万円
売上高	52億9,100万円(2021年11月)税抜
従業員	95名
業務内容	① 農薬の販売 ② 肥料、土壌改良剤の販売 ③ 農業用資材の販売 ④ 緑化用資材の販売 ⑤ 農業用施設の設計・施工 ⑥ 自動灌水システムの設計・施工 ⑦ 請負防除及び緑化管理 ⑧ 産業用マルチローター指定教習施設 ⑨ 産業用マルチローター認定整備事業所

免許	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農薬販売業 ・ 計量器販売業 ・ 肥料販売業 ・ 防除業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 米穀販売業 ・ 一般建設業 ・ 種苗業 ・ 毒物劇物農薬用品目販売業
役員	代表取締役社長 田中公浩 代表取締役専務 田中庸雄 取締役会長 田中康貴 取締役 田頭正之 取締役 山名利和 監査役 中下昭信 監査役 日下真吾 執行役員 森本 彰 執行役員 川上令芳 (2022年12月現在)
取引銀行	中国銀行 尾道駅前支店 三井住友銀行 福山支店 広島銀行 尾道支店 東京三菱UFJ 福山支店 伊予銀行 尾道支店 日本政策金融公庫 広島支店 山陰合同銀行 福山支店

沿革

1919年 4月	旧御調郡田熊村に田中大信堂(薬店)を開業
1954年 4月	旧因島市田熊町に株式会社大信堂薬局を創立 代表取締役社長に田中富造が就任
1962年 2月	尾道農薬販売(株)と合併し、大信産業株式会社に社名変更
1963年 6月	本社事務所を尾道市吉和町に移転
1967年12月	本社事務所を尾道市山波町に移転
1972年 8月	グリーンサービス課を新設、ゴルフ場請負防除を開始
1987年 6月	スパウター(多目的スプレーヤー)を導入
1989年 2月	代表取締役社長に田中康貴が就任
4月	田中富造が勲五等瑞宝章叙勲
1996年 1月	肥料分野に本格参入
2001年12月	ISO9001 9002 認証取得
2004年 4月	創立50周年記念式典を挙行 尾道駅前緑地帯の灌水設備・芝張替工事を尾道市に寄贈
2010年12月	フィオレ流通センターを尾道流通団地に開設
2013年 1月	緑化部を尾道流通団地に新築移転
2014年 4月	創立60周年記念式典を挙行 尾道・千光寺公園「恋人の広場」の整備工事を尾道市に寄贈
2016年 1月	代表取締役社長に田中公浩が就任
11月	本社事務所・尾道営業所を尾道流通団地に新築移転
2017年 2月	中国マルチローター教習・整備センターを開設
4月	田中康貴が旭日双光章叙勲
2019年10月	創業100周年記念式典を挙行 尾道市因島総合支所 芝生広場の芝張替工事・自動灌水設備を寄贈
2022年 4月	SDGs宣言



創業当時の田中大信堂

兄弟で振り返る 会社と家族の歴史 **大信昔話**



保有資格

毒物劇物取扱者	危険物取扱者	農業安全コンサルタントリーダー	農業安全コンサルタント
緑の安全管理士	樹木医	JGAP審査員	JGAP指導員
施肥技術マイスター	土壌医検定/2級	自然再生士	松保護士
森林インストラクター	わな猟狩猟	マルチローターオペレーター指導員	マルチローターオペレーター
マルチローター整備士	造園施工管理技士	土木施工管理技士	建築施工管理技士
管工事施工管理技士	電気工事施工管理技士		

...他多数 (2022年12月現在)

取扱品目

Items handled

農業と緑化に関する
最新の技術と情報でサポートします



農業と緑化で豊富なアイテムを提案します

農薬

農薬は品質のよい農作物を効率よく安定して生産し、生産コストを抑え、市場に供給する役割を担っています。現在使用されている農薬は様々な毒性試験をクリアしており、少量で効果を発揮し、環境にも配慮されたものです。近年はドローンによる農薬散布技術など、省力に適した製剤や散布方法の開発も進んでいます。大信産業は安全性が高く、環境に配慮した農薬を提供し、安心・安全な食糧生産をサポートします。

取扱メーカー

アグロカネショウ(株)/アリスタライフサイエンス(株)/石原バイオサイエンス(株)/
(株)エス・ディー・エスバイオテック/(株)エムシー緑化/エンパイロサイエンス
ジャパン(株)/OATアグリオ(株)/科研製薬(株)/コルテバ・アグリサイエンス日本
(株)/サンケイ化学(株)/シンジェンタジャパン(株)/住友化学(株)/全国農業協同組
合/(株)トモグリーン・ケミカル/(株)ニチノー緑化/日産化学(株)/(株)ニッソーグ
リーン/日本化薬(株)/日本曹達(株)/日本農薬(株)/バイエルクロップサイエンス
(株)/BASFジャパン(株)/丸善薬品産業(株)/丸和バイオケミカル(株)/三井化学ク
ロップ&ライフソリューションズ(株)/(株)理研グリーン/レインボー薬品(株) ほか



農業資材・緑化資材

農業生産や緑化管理に関わる様々な資材を取り扱っており、お客様の幅広いニーズにお応えいたします。また、農業用ハウスや灌水設備等の設計・施行からアフターサービスまで、専門メーカーと連携して対応しています。

取扱メーカー

(株)麻場/(株)アトムワークス/XAG JAPAN(株)/エフピコチューバ(株)
/MKVアドバンス(株)/(株)岡恒/(株)カクダイ/カネコ種苗(株)/(株)九
州オークラ/(株)コーセーフーズ/(株)サカタのタネ/佐藤商事(株)/三
甲(株)/(株)サンホープ/(株)サンポリ/シーアイマテックス(株)/(株)シ
バタ/(株)白崎コーポレーション/スイコー(株)/住化積水フィルム(株)
/住化農業資材(株)/住友林業緑化(株)/積水樹脂(株)/(株)タカショー
/タキイ種苗(株)/中国紙工業(株)/中国ヤマトハカリ(株)/DJI JAPAN
(株)/(株)ティコク/TEAD(株)/(株)寺田ポンプ製作所/(株)トーアミ/
東栄管機(株)/(株)東海化成/東京インキ(株)/鳥取県芝生産組合/トロ
カンパニージャパン/日本コンテック(株)/日本植生(株)/(株)日本トリ
ム/日本ワイドクロス(株)/ネボン(株)/(株)ノハラ/萩原工業(株)/
ハスクバーナ・ゼノア(株)/ベルグアース(株)/防除資材(株)/(株)マキ
タ/丸三産業(株)/マックス(株)/みのる産業(株)/未来のアグリ(株)/
(株)山一屋/雪印種苗(株)/横浜植木(株)/渡辺パイプ(株) ほか

ハイテク・ICT資材

産業用マルチローター/遠隔監視式箱ワナ/クラウド
型農場管理システム/ハウス内複合環境制御装置

被覆資材

農業用ビニール/波板/シート類/PO系フィルム/農
ポリ・マルチ/不織布/硬質フィルム/寒冷紗/保温
資材

ハウス・施設資材

パイプハウス/ネット栽培施設/養液土耕設備/大型
鉄骨ハウス/換気・循環扇設備/保冷库/予冷库/ガ
ラス温室/水耕栽培設備/冷・暖房機など/倉庫

生産資材・緑化資材

スプリンクラー/暗渠管/ネット類/灌水装置/支
柱・防除機・秤/ポンプ類/育苗箱/鋏・鋸/収穫資
材/育苗土/包装資材/防獣資材/育苗マット/コン
テナ/防除衣・手袋/土壌改良剤/タンク/畦畔板

肥料

農業生産の現場において、「土づくり」と「施肥」は必要不可欠です。土壌の種類や作物の生育特性に応じて、適正で合理的な管理を行うことにより、高品質な農作物を安定的に生産することができます。大信産業では、オリジナルの土づくり資材、有機配合肥料、低コストの化成肥料を中心に適切な土壌管理が行えるよう提案を行っています。また、養液栽培用肥料や葉面散布肥料も取り扱っており、水稻、野菜、果樹、花卉、緑地などあらゆる場面に対応いたします。作物の生育環境を整えるバイオスティミュラント分野にも力を注ぎます。

取扱メーカー

(株)アイム/(株)アクションコーポレーション/イソライト工業(株)/シーアイ
マテックス(株)/自然応用科学(株)/(株)生科研/清和肥料工業(株)/多木化学
(株)/中部飼料(株)/日東エフシー(株)/(株)ハイポネックスジャパン/(株)
FOREXトーリン/フロラティン・ジャパン(株)/三井物産アグロビジネス(株)/
三菱商事アグリサービス(株) ほか



グリーンドクターシリーズ



農業用ハウス

農業分野

Agriculture

豊富な知識と経験、確かな技術で農作物の生産をサポートします



安全で豊かな食を届けます

効果確認試験

大信産業は創業以来「技術販売」に力を入れて営業活動を行ってきました。「技術販売」の核となるのが、年間500件を超える効果確認試験(展示圃)です。社員自らが試験を設計し、自分の目で効果を確認します。試験の結果をもとに、状況に適した農薬・肥料を選択します。

雑草や病害虫の発生状況は気候・土質・水などの条件によって違います。各地域で農協の指導員や実際に使用する農家と共に試験を行うことで、状況に適した農薬・肥料を選択しています。



柑橘摘果剤調査

設計・施工

農業用の様々な種類のハウス・果樹棚などについて、それぞれのお客様や作物・圃場に適応したものを提案するため、自社による設計・施工を行っています。パイプハウス、鉄骨ハウス、ガラス温室、果樹棚、ネット栽培施設、かん水システム、防風網や鳥獣害を防ぐ資材等を取り扱っており、あわせて被覆材、冷暖房設備、換気設備なども提案いたします。

数千あるアイテムからニーズに合った商品のご提案、設計、施工、その後のメンテナンスまでメーカーと協力しながらサポートいたします。



パイプハウス施工



クロマルハナバチによるトマトの受粉

環境保全型農業

環境保全型農業とは「農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業」です。(農林水産省「環境保全型農業の基本的な考え方」より)

より効率的、効果的な土づくり、施肥、防除などを行い、環境との調和の取れた農業生産を目指すことが推進されており、そのための商品・技術・サービスを提供しています。

生物農薬やバイオスティミュラント資材などを活用したIPM(総合的病害虫雑草管理)の普及推進を行っています。



土壌分析

土壌分析サービス

現在は、生産性と環境保全のバランスをとりながら農業に取り組むことが推進されており、そこで大きな役割を担うのが土壌分析です。土壌が持っている特性や養分を把握することによって適切な施肥の提案を行い、作物の品質や収量の向上につなげます。

土壌分析サイクル



緑化分野

Greening maintenance

美しい緑を次世代に贈ります



緑豊かな環境を創造します

01^{st-section}ターフマネジメント課

ターフマネジメント課は中・四国地域のゴルフ場に農薬・肥料・緑化資材の販売や緑化作業の請負を行っています。

商品を販売するだけでなく現場作業と営業の一体制をとっており、現場の現状を把握し、的確に対応していきます。最新の技術と情報をもって「理想のゴルフ場づくり」をお客様と一緒に追求しています。

グリーンメンテナンス

緑化部では緑地管理のための専門的な機械(スパウター・ブームスプレーヤー・スウィーパー・更新作業機など)を多く所有しており、様々な場面で活動しています。

長年培ってきた経験や知識によって芝の状態を確認しながら作業を行い、美しい緑を維持するためのサポートを行っています。また、ゴルフ場の景観を保っている松などの樹木の防除も請け負っています。



ブームスプレーヤー

芝草研究会

かつて大信産業が緑化分野に参入したとき、お客様であるゴルフ場のグリーンキーパーとともに学び、技術を向上させようと1974年に第1回芝草研究会を開催しました。

第1回は15名ほどの小さな勉強会でしたが、今では参加者は200人を超え、より専門的で現場に近い技術を学ぶ場となっています。また、社員が新しい薬剤などの効果確認試験の結果を発表し、好評を頂いております。



第31回芝草研究会 アメリカから講師を招聘

02^{nd-section}みどりの環境課

みどりの環境課は公園・工場・競技場・道路緑地帯などの身近な緑を創造し、緑を守る活動をしています。

緑化関連の商品を販売するほかにも、新しい緑化環境の提案、今ある植栽の管理方法の提案を行います。居住環境の中の緑地を創造し守ることで、限りある資源を大切に、暮らしやすい街づくりをお手伝いしています。

樹木医 樹木医は樹木のお医者さんです。

樹木の相談には、専門の知識を持った樹木医が対応します。豊富なアイテムを適切に使い、判断が難しいと言われる樹木の病気も長期的に対応し、樹木の命をつなぎます。樹木の診断・治療の他にも、樹木保護に関する知識の普及・指導に努め、樹木コンサルタントとしても活躍しています。また、樹木を大きく傷つけず、樹木の内部を診断するツールとして「ドクターウッズ」を導入しており、倒木の危険度を判断する場合にも使用しています。



樹木の診断・治療

03^{rd-section}イリゲーション課

イリゲーション課は身近な緑を守り、限りある水資源を有効活用するための灌水システムを提案します。

野球場やサッカースタジアムなどの競技場で、導入が進んでいます。また、校庭緑化、壁面緑化、屋上緑化、公園、緑地帯などで多く導入されています。

導入されたサッカー場

- ヴィッセル神戸 (いぶきの森球技場)
 - ベガルタ仙台 (ユアテックスタジアム仙台)
 - ガンバ大阪 (パナソニックスタジアム吹田)
 - ジェフユナイテッド千葉 (ユナイテッドパーク)
- など、多くのサッカー場に導入されました。



MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島

スマート農業

Smart-agriculture

先端技術を活用し
省力的、かつ高品質な農業を提案します



新しい農業が始まります

農業用ドローン(マルチローター)

大信産業が運営する中国マルチローター
教習・整備センターでは、オペレー
ター・インストラクターの養成、機体の販
売・整備・点検・修理、請負防除などを
行っています。豊富な専門知識に基づいた
適切な農業肥料の選定と、散布に関する
技術支援を行うことにより、効率的で
安定した効果をもたらします。
また、中・四国地域を中心に多くのサテ
ライト校があり、他の地域とも連携して
事業を展開しています。



中国マルチローター教習・整備センター

dji | **DJI JAPAN 株式会社**
効率的でインテリジェントなソリューション
最先端のテクノロジーと革新的なワークフローを提供し、
これまでにない効率的な農業を実現します。



農業用無人車(XAG R150)

XAG R150は先進機能を有した世界初の農
業用無人車です。位置測位システムを利用し、
誤差2cmの精度で自動走行が
できます。農作業が早く、省力的、効率的に
行えます。農薬防除においては100Lのタン
クを搭載し、全方向に正確な散布が
できます。また、運搬車としては150kgま
で積載することが可能です。
オプション機能として粒剤散布機や草刈
り機、キャタピラ走行が予定されるなど、
汎用性の高い農業用無人車です。



農業用無人車による農薬散布

XAG XAG JAPAN株式会社
高効率の農機具、農業に革新をもたらす
高性能モーター、瞬時に強いパワーを供給、
山や平地はもちろん様々な複雑な地形でも走行。



新分野へのドローンの活用

農業用ドローンは水稻の薬剤散布を中心
に普及しましたが、現在は畑作や果樹で
も普及が始まっています。特に、急傾斜
の柑橘園では、自動航行による薬剤散布
を行うことで、大幅な省力化を実現でき、
高齢化地域での栽培の維持に大きく貢献
します。
また、カメラ付きドローンで農作物の生
育状況や病害虫の発生状況を分析し、自
動で薬剤散布や肥料散布や施肥を行うリ
モートセンシングの実用化を目指してい
ます。



果樹園での農薬散布



ロボット芝刈り機 Automower

ロボット芝刈り機 (ハスクバーナAutomower)

毎回の芝刈りは大変な作業です。
Automowerは天候に左右されず、伸び
た芝を毎日刈るので、集草の手間は不要
です。
電気で動くので、無騒音・無煙です。斜
面や狭いスペースにも対応します。
チャージステーション(充電器)に戻る経
路を自動で探し、約60分の充電で再び芝
刈りを再開します。

Husqvarna ハスクバーナ・ゼノア株式会社
小さい庭でも広大な庭園でもOK!

複雑な場所や傾斜地でも、天候も気にせず、
静かに楽々と作業が進みます。

